

令和元年度 下川淵公民館運営推進委員会 第2回会議

日時 令和2年3月6日(金)

午前10時から

会場 下川淵公民館 会議室

次 第

1 開会

2 あいさつ 戸嶋 館長

3 議事 進行：峯岸 委員長

(1) 令和元年度下川淵公民館実施主催事業について

(2) その他

4 閉会

下川淵公民館運営推進委員名簿

令和元年7月1日現在

1 学校教育の関係者

No.	氏名	役職名	委嘱期間
1	須永 一弘	前橋市立第七中学校長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30
2	金井 英男	前橋市立下川淵小学校長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30

2 社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者

No.	氏名	役職名	委嘱期間
3	峯岸 希一	下川淵地区自治会連合会長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30
4	青木 哲男	下川淵地区青少年健全育成会長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30
5	持田 泰良	下川淵地区社会福祉協議会長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30
6	久保田 光明	下川淵地区民生児童委員協議会長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30
7	小島 誠一郎	下川淵地区老人クラブ連合会長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30
8	根岸 輝治	下川淵地区生涯学習奨励員連絡協議会長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30
9	金井 俊夫	下川淵公民館自主グループ連絡協議会長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30
10	笠原 幸代	下川淵地区保健推進員会長	R1. 7. 1～ R3. 6. 30

任期（委嘱期間） 令和元年7月1日～令和3年6月30日

※ただし、選出団体の任期終了により役員の改選が行われた場合には、その者の残任期間を委嘱期間とする。

令和元年度 下川淵公民館主催事業

1 子育て親子支援 担当:笠原

「ベビープログラム」(上川淵・下川淵・東 合同)

(1) ねらい

- ①親が安心して子どもを連れて学習できる場を提供する。
- ②相談し合うことのできる仲間づくりを図る。
- ③親子のふれあいを深める。
- ④家庭の教育力向上の一助とする。

(2) 概要

①対象

第一子（平成31年2月21日～令和元年6月20日生）
とその保護者12組

②募集方法

各公民館の館報及びホームページに記事掲載
各地区内及び子育て支援課でのチラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	講師	組数
1	8/20 (月) 10:00～12:00	新しい出会い	子育て支援課 保健師	12
2	8/27 (月) 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活		
3	9/ 3 (月) 10:00～12:00	赤ちゃんの接し方		
4	9/10 (月) 10:00～12:00	親になること		

(4) 評価と反省

三館（上川淵・下川淵・東）合同で行うことで、集客や事務などを分担・協力しながらできたことがメリットであったと思う。一方で、昨年度も感じたが他地区の公民館に行くことは住民にとってハードルが高く、どうしても開催する館の地区に住む参加者が多くなってしまふことがデメリットであり、今後改善したい点である。

ベビープログラムは参加者同士の交流を重視したプログラム編成の4回連続講座であり、近い年齢の子を育てる母たちのコミュニティ・ネットワークづくりにとても有効である。参加者が限られてくる現状より多くの人により近くに住む仲間をつくるためにも、同じような内容を各館で職員が独自に実施できるようにする方法などを考えるのが今後の課題だと考える。また、「母親」という限定なく「父」や「保護者」も参加できる同じような内容の講座もできたら、幅が広がると感じた。



「しもこうサロン～たべるをまなぶ～」

(1) 趣旨

- ①子育てに関わる人同士が集い、地域社会における仲間づくりの場として交流する機会を提供すること。
- ②子どもの成長に必要な創作活動を保護者とふれあいながら楽しく行い、想像力を高め親子の絆を深める。

(2) 概要

①対象

前橋市で子育て（その手伝い）をしている方（第1～3回）
前橋市在住在勤の小学生の保護者とその子（第4回）

②募集方法

地区内外でのチラシ配布
市ホームページ・フェイスブックへの掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	講師	人数
1	9/7(土) 9:30～11:30	パリパリじゅ～しい ～おうちでできるプロ餃子～ (講師都合により中止)	広ちゃん飯店 スタッフ2名	—
2	9/14(土) 10:00～12:30	できたら COOL! 三枚おろし ～魚をさばいて自慢しよう～ ・魚の3枚おろし ・刺身の切り方(柵から) ・アジのムニエル	株式会社ベイシア 鮮魚部より2名	14
3	9/18(水) 10:00～12:00	土鍋をかこむ和のごはん ～からだをつくる一汁三菜～ ・土鍋きのこごはん ・きのこ汁 ・あまり野菜の筑前煮 ・筑前煮の煮汁で春雨の煮物 ・だしまきたまご	エコ食楽部	14
4	10/26(土) 10:00～12:00	こころを癒す日本の文化 ～家族と和菓子～ ・芋ようかん ・端っこ芋で大学芋 ・栗まんじゅう	笛木 京子	16 (8組)

(4) 評価と反省

普段公民館を利用しない層呼び込むことを目的に、「安心な食を簡単に自分で」をテーマに講座内容を考えた。広ちゃん飯店・ベイシア等の企業名がはいることでチラシを見た人の関心が高まったようで、いつもよりも参加申し込みが多かった。また、初めて公民館講座に参加したという参加者も多数おり、目的を果たすことができたと考える。地区の資源を活用しつつ、地区住民の好奇心をくすぐる内容の講座を今後も考えたい。

第2回目では公民館講座として初めて生魚を扱うということで、器具の除菌や清掃 説明の仕方等、通常よりも準備や片付けの行程が多かったが、最終的には食中毒等なく終了できた。魚をさばく・柵から刺身をとってお造りにするという普段の生活では日常的でないことに、プロの丁寧な指導のもと取り組めたことで、ネットに情報があふれるいま「わざわざ公民館へ足を運ぶ価値」を参加者に感じてもらえたのではないかと思う。

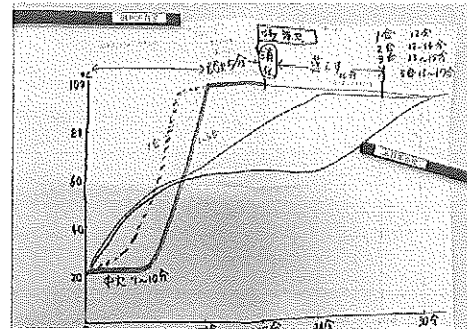
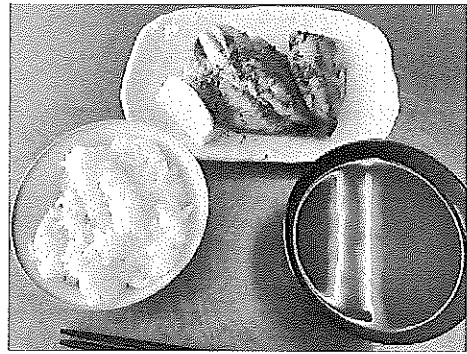
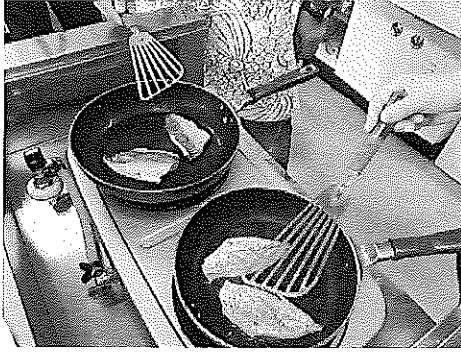
第4回では、耳の聞こえない方からの参加希望があったため、市障害福祉課へ依頼して手話通訳者を派遣してもらった。当日は講師にも配慮いただき、滞りなく講座を進めることができた。また、本人の承諾を得たうえで、講座の冒頭において「耳の聞こえない方がいるので手話がわかる方は使って話しかけてあげてほしい」と伝えた。今回はたまたまご本人から希望問合せがあり対応をしたが、今後はチラシに明記する等、地区公民館レベルでも障がい者の方々の参加を促す（ハードルを下げる）ための取り組みをする必要があるかもしれない。



魚の切り方を丁寧に説明



各テーブルで個別指導



余った野菜を冷凍保存しておけば炊飯器で簡単に筑前煮ができる。



芋ようかん作り方デモ



栗まんじゅうをつくる

「しもこうサロン～Friday Night Workout～」

(1) ねらい

- ①子育てをする保護者や、これから子育てに関わっていく若者が集い交流する場を提供する。世代を越えたつながりや子育てを助け合える環境を地域の中で構築する一助とする。

②健康意識を高め、子育てをする・子づくりをするための強い心身を目指すきっかけとしたい

(2) 概要

①対象

子をもつ保護者やいま子育てに関わっている人、これから子をもつ可能性のある人の含めすべての人 20名

②募集方法

館報への記事掲載・地区内へのチラシ配布
近隣公民館でのチラシ配布（設置）

(3) 内容

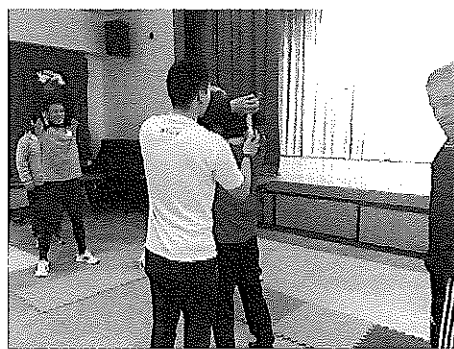
回	月日・時間	学習主題・内容	講師	人数
1	12/13 (金) 19:00~21:00	自宅でできるトレーニング 食事の話やプロテイン試飲 【トレーニング】 ・ストレッチ ・ヒップリフト ・ワイドスクワット ・フロントランジ ・プランクタッチ ・フレンチプレス ・レッグレイズ	Azit Gym トレーナー 2名	24

(4) 評価と反省

下川淵公民館では何年も、子育て親子支援事業の参加者が少ないことが悩みであり、なんとか新たな公民館利用者(なるべく若年層)を獲得したいと考えてきた。今回は、数年前から流行している「パーソナルトレーニング」をやることで、いままで公民館講座に興味を持たなかった方が来てくれるのではないかと思い企画した。女性向きということで内容を考えたが、いままでに一度も問合せすらなかった30~40代の男性からの申込が多く、最終的には何名か断ってしまった。内容やチラシを工夫すれば、多くの方に参加してもらえ可能性を感じることであり有意義であったと思う。



セミナー形式で実施



種目ごとにマンツーマンの指導あり

「子育てサロンに行ってみよう～2月はスペシャル～」

(1) ねらい

- ①同年代の子どもを持つ保護者同士が集い、地域社会の仲間作りの場として交流する機会を提供する。
- ②子どもの成長に必要な活動を保護者とふれあいながら楽しく行い、親子の絆を深める。
- ③子育てサロンとの連携実施による地域交流を図る。

(2) 概要

①対象

0～約2歳の子をもつ保護者とその子(あくまで子育てサロンなので定員は設けない。また、対象から外れている場合でも断らない。)

②募集方法

公民館報へ記事掲載・地区内チラシ回覧

子育てサロンでのチラシ配布と職員による直接の告知

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	講師	組数
1	2/13(木) 10:00～11:30	親子ヨガ	AJYA 全日本ヨガ協会 認定インストラクター 桑原一美	8
2	2/27(木) 10:00～11:30	すこやか健康教室 ～遊びと計測～	市子育て支援課 保健師・保育士	中止

(4) 評価と反省

第1回では、地区在住講師である桑原一美先生に、子育て中の親が自分と向き合いストレスをリリースする手段として有効な「ヨガ」を教わった。ヨガの基礎である「呼吸法」から始まり、親子で一緒にできるシンプルな動きを中心に教えてもらい、参加者は気持ちよくカラダをほぐすことができたようだった。子どもがいてうまく集中して動けない状況においても、ヨガの呼吸法を意識して少しだけでも行うことで心の落ち着きを取り戻したりストレスを緩和させたりすることができるので、子ども中心で自分の時間がもてないときにうまく活用してほしいという話があった。

第2回は新型コロナウイルスの関係で開催中止とした。

子育てサロンの周知及び利用促進を目指したコラボ企画であったが、今回このヨガや計測を目当てとして初めて子育てサロンを訪れた人がいたので目的を達成できたと考える。継続利用につながるよう、子育てサロンスタッフと協力しながらケアしていきたい。例年2月頃にこのような共催事業を行っているが、地区の交流促進に寄与していると考えられる。

2 青少年体験・チャレンジ活動

下川淵子ども体験教室【夏休み】 担当：石井・戸嶋

(1) ねらい

- ①昨今減少傾向にある「体験・チャレンジ活動」の場を提供し、次代の新たな担い手となる子どもたちの好奇心や創作心・生きる力を養うこと。
- ②それぞれの活動で、学校・家庭とは異なる気付きや学びを得てもらい、子どもたちの視野を広げること。
- ③地域の中で異年齢と交流を図ることにより、自立性及び社会性を育むこと。

(2) 概要

①対象

- 陶芸教室 地区在住小学3年生～6年生16人
 科学教室 地区在住小学生50人
 食育教室 地区在住小学3年生～6年生16人
 野外教室 地区在住小学3年生～6年生20人
 読書感想文教室 地区在住小学4年生～6年生11人

- ②募集方法 館報掲載・館内掲示・ホームページ掲載
 地区小学校全クラスへのチラシ配布

(3) 内容

①創作教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
1	7/25 (木) 10:00～12:00	陶芸教室 (成形) ～粘土をこねて形を作ろう～	制作	自主グループ 下川淵陶芸ク ラブ 会員 11人	11
2	8/8 (木) 10:00～12:00	陶芸教室 (色付け) ～色を選んで付けよう～			11
3	8/22 (木) 10:00～11:30	陶芸教室 (仕上げ) ～自分の作品に出会えるよ～			11

②科学教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
1	8/6 (火) 10:00～12:00	おもしろサイエンスマジック! バナナでくぎを打ちましょう?	実習	特定非営利活 動法人 小島 昭研究所 理事長小島昭	26

③食育教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
1	8/21 (水) 10:00~13:00	高校生講師による料理教室 パンケーキ、ポテトサラダ、スクランブルエッグ、ポイルソーセージ、ミネストローネ風スープ、フルーツゼリー	調理実習	群馬県立前橋南高校 料理研究部	15

④野外教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
1	8/17 (金) 9:10~16:20	驚きと工夫の現場を見に行こう！ 上毛新聞印刷センター、前橋市消防局、榛名酪連牛乳工場の説明と見学	館外学習	上毛新聞印刷センター社員、前橋市消防局職員、榛名酪連牛乳工場職員、地区協力者2名	12

⑤読書感想文教室

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
1	8/4 (日) 10:00~11:30	みんなで宿題の読書感想文を書こう「読書感想文教室」	講義実習	清水誠先生	11

(4) 評価と反省

①陶芸教室

講師をお願いしている下川淵陶芸クラブの方々のでいねいな指導により、参加した子どもたちはそれぞれクオリティの高い作品を作ることができた。地域の人材活用を図る観点からも、これからも人気の講座として続けたい。

②科学教室

種も仕掛けもあるサイエンスマジックを講師の小島先生の巧みな話術で子供たちをひきつけながら、また、見ていた大人も巻き込みながら楽しく実施していただいた。今後も科学に興味を持つきっかけとしてもらえるような科学教室を行っていきたい。

③食育教室

地区内にある前橋南高校の料理研究部員に講師をお願いし、～高校生が教える料理教室～として昨年度に引き続き開催した。小学生が家で作れるメニューとして、高校生が考えてレシピも用意してもらった。

年齢が近いこともあり、講師も子どもたちも楽しく取り組めて、異年齢交流も図ることができた。また、班分けについても学年の違

う子どもが組むようにしていたため、交流が広がったと思われる。

料理研究部員が講師ということもあり、食中毒予防などにも細心の注意を払っていて安心できた。

④野外教室

今年度も、野外教室を実施した。協力者として地域の方2名に同行していただきとても助かった。豊富な知識と経験で子どもの相手やバス内でのレクリエーション、地域カルタとして定着している下川淵カルタのクイズ等していただいたことは、職員の精神的な負担軽減になり、更に世代間交流にも繋がった。

今後も、野外研修の際には地域の方に協力をお願いしていきたい。

⑤読書感想文教室

今年度から教室を実施した。清水講師の協力者として3名の教員経験者の方に来ていただき、きめ細やかな指導を行うことができた。

アンケートの中で、限られた時間で読書感想文を書きあげることが難しいという意見も出ていたため、次回実施の場合は、講座時間を検討したい。



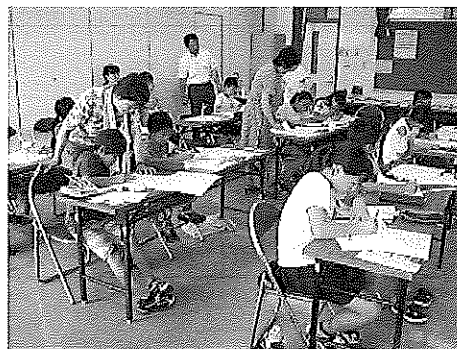
陶芸クラブ会員による丁寧な指導



科学教室の様子



食育教室の様子



読書感想文教室の様子

下川淵公民館クリスマスコンサート 担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①生徒の主体性と自主性を尊重したイベントを開催することにより、公民館活動や地域貢献に対する関心や参加意欲を高める。
- ②生演奏の音楽鑑賞を通じて、子どもたちの豊かな感性を育む。
さらには、子どもたちが楽器に興味を持ち、演奏活動を始めきっかけづくりとする。

(2) 概要

①対象 地区住民

②募集方法 館報掲載・館内掲示

ホームページ・フェイスブック掲載、自治会回覧
下川淵地区幼稚園、保育所、及び小中学校全クラス
へのチラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	出演者	人数
1	12/22 (日) 13:30~16:00	・前橋南高校吹奏楽部による コンサート	吹奏楽 演奏	前橋南高等学校 吹奏楽部42名 顧問1名	181

(4) 評価と反省

高校生のチャレンジ活動として、企画、選曲、パンフレット作成、小中学校や幼稚園保育所への宣伝、会場準備、受付、進行など、生徒の自主性や主体性に任せて実施した。高校生には、お客さんが楽しんでいる様子が自分たちの喜びとなり励みになったようだ。来場者は、若い高校生が音楽に一生懸命取り組む姿に感動を受けたようだ。終演後、自主グループ連協本部役員が手作りケーキでもてなしてくれて、高校生に大変喜んでもらった。今回、高校生が自分たちでコンサートを開催する楽しさや難しさを体験し、地域活動の喜びを感じてもらえたと思う。また、音楽活動を通して地域住民と高校生の交流ができたと思う。今後も吹奏楽部のコンサートは継続的に開催していきたい。



コンサートの様子



来場者と一緒に歌を楽しむ様子

下川淵子ども体験教室【冬】 担当：石井・戸嶋

(1) ねらい

- ① 昨今減少傾向にある「体験・チャレンジ活動」の場を提供し、次代の新たな担い手となる子どもたちの好奇心や創作心・生きる力を養うこと。
- ② 活動を通し、学校・家庭及び学童保育とは異なる気付きや学びを得てもらい、子どもたちの視野を広げること。
- ③ 日頃学童保育に通っている子どもたちに公民館に集う機会を提供すること。

(2) 概要

① 対象

しもこうキッズチャレンジ！

しょうび学童クラブに通う小学生 約26人

② 募集方法 しょうび学童クラブへのチラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
1	12月24日(火)				
	① 第一のチャレンジ ドッチビーをやってみよう 13:30~15:30	① ドッチビーを中心としたアクティブチャイルドプログラム	実習	① 箕郷レクス スポーツ少年団 清水 亮介 他協力者2名	21
② 第二のチャレンジ 実験 ～電気パンマシーンで牛乳パックホットケーキを作ろう～ 15:30~16:15	② 電気パンマシーンでホットケーキを作ろう(実験)	実験	② 清水 誠		

(4) 評価と反省

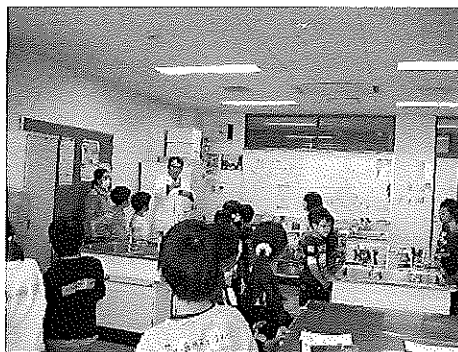
学童保育に通っている子どもたちを対象に公民館に集う機会を提供することをねらいの一つとして実施した講座で、当日に学童クラブに通って来た子どもたち全員に公民館へ来てもらい、午後の時間

を公民館の講座で過ごしてもらった。

日頃、公民館に集う機会の少ない子どもたちが公民館を身近に感じてもらえるきっかけとなるよう、今後も同様の講座を実施していきたい。



ドッチビーの様子



実験の様子

インリーダー講習会 担当:笠原

(1) ねらい

- ① 課外活動を通し、子ども会リーダーとして期待される会員（小学生のリーダーシップ育成を図ること。
- ② 地域の子ども会活動の育成・推進を図ること。

(2) 概要

① 対象

地区子ども会会員（小学5年生以上）30人

② 募集方法

下川淵地区子ども会育成団体連絡協議会を通し、
単位育成会に依頼する。

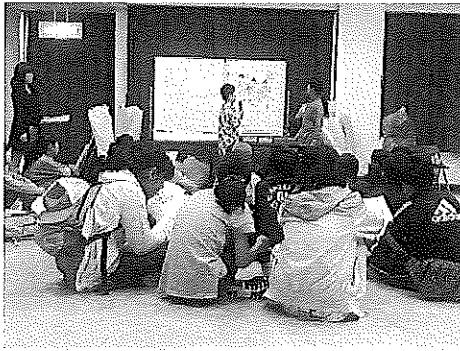
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	6/15 (土) 9:00~15:00	<ul style="list-style-type: none">・危険予知トレーニング・飯ごう炊飯・カレーづくり (材料は前橋産)・室内レクリエーション (役員も含めバルーンつくり等)	実技 実習	市子連 ガールスカウト	25

(4) 評価と反省

昨年につき、ガールスカウトに実技の講師依頼をし、危険予知トレーニングや子ども会についての知識学習の講師は市子連へ依頼した。昨年度定員を大幅に超える申し込みを受け入れ実施したところ、リスク管理しきれない場面があったため、今年度は対象を小学5～6年生とし（昨年は4年生～）募集を行い、参加者を定員内におさめることができた。

危険予知トレーニングのあとにすぐ飯ごう炊飯とカレー調理を行うことは、子どもが座学で学んだことを実践的に復習できることにつながっている。また室内レクリエーションで地区の大人たちと一緒に活動を行うことは、地区内の世代間交流になり、また知り合いが増える点で有意義であると感じた。来年度以降も同じようなプログラムで継続したい。



危険予知トレーニング



バルーンづくりの様子



マッチのつけ方の学習



カレーづくり

「初級プログラミング教室」 担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①地域の小学生がプログラミングに触れる機会とする。
- ②地域に所在する教育機関の優れた人材を活用し、知識の地域還元を図る。
- ③学校教育を補完する形で、地域で子どもたちの学習支援を行い、教員の負担軽減の一助とする。

(2) 概要

①対象

地区在住小学生10人

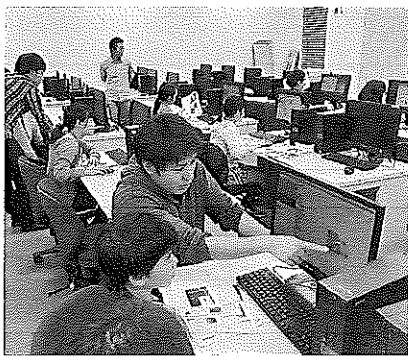
- #### ②募集方法
- 館報掲載・館内掲示・ホームページ掲載
地区小学校該当クラスへのチラシ配布

(3) 内容

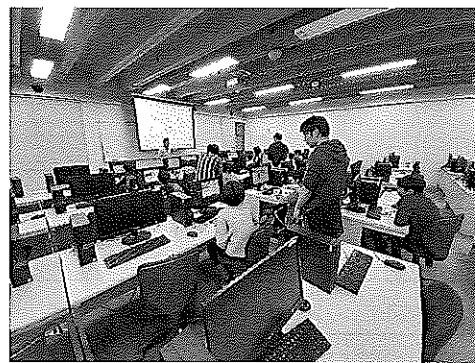
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
1	10/19(土) 10:00~11:30	初級プログラミング教室 in前橋工科大学	体験	前橋工科大学 福地佐斗志教授	10

(4) 評価と反省

大学教授および学生に協力いただき、大学でプログラミング教室を開くことができた。今後も継続して大学と連携しながら事業を進めていきたい。可能であれば、次年度からプログラミングが小学校で必修となることもあり、継続して複数回実施できるようになれば、地域の子供たちの一層の学習支援となると思われる。



学生による指導の様子



教室の様子

下川淵、上川淵、城南公民館子ども体験教室

「音楽物語 ふしぎの国のアリス」担当：石井

(1) ねらい

地域の枠を越えて、学校や学年の異なった仲間との学校外活動に機会を提供し、仲間づくりを図る。また、下記の目的を持って開催する。

- ①プロの演奏家によるコンサートを通じて、子どもの可能性を発見する機会とする。
- ②音楽と朗読を生で聴くことにより、子どもたちの豊かな感性・表現力及び想像力を育む。
- ③バイオリンなどの楽器を直接見る、プロの演奏家の生演奏を聞く、オーケストラのことを学ぶ等の体験をすることにより、多岐にわたる価値観を培うことができる。

(2) 概要

- ①対象 小学1～6年生の児童と保護者が対象だが、保護者がいる場合、未就学児も鑑賞可とする。

約100人

- ②募集方法 館報掲載・館内掲示・ホームページ掲載・下川淵、上川淵地区小学校全クラスへのチラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師	人数
1	2/2 (土) 13:30～15:00	・バイオリンとピアノの演奏、大きな紙芝居と朗読による演奏会。 ・ワークショップでオーケストラの中でのビオラの役割を学ぶ。	演奏鑑賞 実演	ビオラ奏者 井桁 正樹 ピアニスト 峰岸 小織	48

(4) 評価と反省

城南公民館で開催している「音楽物語 ふしぎの国のアリス」を下川淵公民館のホールを会場に開催したもので、プロの演奏と大型紙芝居の朗読は来場者を魅了した。

40分の演奏時間でも子どもたちは集中して鑑賞することができ、子どもたちの豊かな感性が大いに刺激されていたように感じた。

後半のプログラムについても先生の講義に皆、熱心に耳を傾けていた。3つのパートに分かれて歌う練習では、先生から「ビオラの気持ちになって歌って」などと言われながら、熱心に歌っていた。難しいかと思われた内容だったが、子どもたちの感性はとても素晴らしく、

短時間でとても上手に歌うことができるようになっていた。

プロの演奏を間近で聴き、音楽の話や指導をプロの演奏家から直接受けることで、子どもたちは、学校では学べない貴重な経験ができ、講座のねらいは達成できたように思う。

今回、下川淵、上川淵、城南公民館の3館合同での講座だったが、単独の公民館での実施に比べ、枠を越えた広がりを持たせることができ有意義な講座となったように思われた。

ただ、インフルエンザ、新型コロナウイルスによる肺炎の報道など感染症が危惧される中、体調不良による申し込み者の欠席もあり、実施時期の難しさを感じた。



プロの演奏と朗読に集中する様子



ビオラの気持ちで歌う様子

3 生涯学習奨励員活動支援 担当:後藤

(1) ねらい

- ①生涯学習奨励員が、地域での生涯学習活動を進め、また地域住民の学習要求を的確にとらえ事業に反映できるよう知識等の向上を図る。
- ②生涯学習活動に不可欠な「自治会との連携・協調の関係」をより円滑にするために自治会長との合同研修とする。
- ③人権意識の向上を図る。

(2) 概要

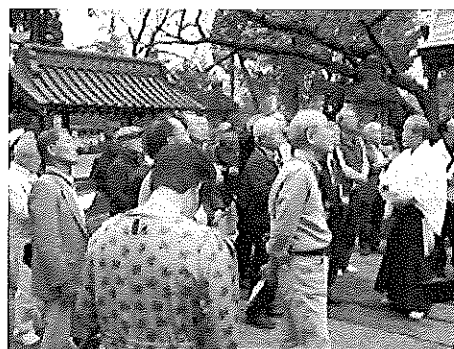
生涯学習奨励員及び自治会長を対象に研修を行い、地域づくりを意識した生涯学習活動について学ぶ。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	10/30 (水) 8:30~16:30	野外研修 ・太田市、館林市 「中島知久平邸」「田山花袋 記念文学館」「製粉ミュー ジウム」「世良田東照宮」	視察見学	施設担当者	24
2	2/24 (月・祝) 14:00~16:00	「カルタを生かした地域づく り」～上毛カルタを例として ～」	講義・討議	高崎商科大学 特任教授 熊倉 浩靖	23

第1回の野外研修は、「地域の歴史・文化を学び地域の生涯学習に活かす」をテーマに企画立案をした。当初は、多野郡上野村方面へ見学する予定であったが、10月12日(土)～13日(日)にかけ、県内各所に被害を及ぼした台風19号の影響で、訪問及び研修ができなくなったため、見学先を変更した。急な変更で、新たな候補地の選定に難航したが、研修テーマにそった見学先を改めて選定した。研修の前半では人物の功績、後半では産業施設及び史跡の見学と、視点を変えて学習しやすいよう配慮した。この研修では、生涯学習奨励員が事前に見学先について学習し、レジメにまとめ、移動中のバスの中で、解説を行うなど学ぶ意欲が認められた。また、どの見学場所でも、活発に質問する場面が多く見受けられ、今後の生涯学習の活用に期待を感じた。また、生涯学習活動を実践するためには、自治会との連携が必要であり、本年度から新たに委嘱を受けた生涯学習奨励員と自治会長が同席する機会を設け、今後の活動の手助けになり、当初の目的の達成できたと思われる。

第2回では、「カルタで学ぶ地域づくりー上毛カルタを例に」と題し、カルタを題材に講演会を実施した。この研修では、地区の地域づくり推進協議会とも連携し、参加者の対象範囲を広げ、各団体に役立てられるような講座とし、各活動への実践できるよう配慮した。



第1回野外研修



第2回研修

4 自主学習グループ活動支援 担当:笠原

(1) ねらい

- ①下川淵公民館を利用して文化やスポーツ等の学習活動をしている自主グループの会員が、互いに学び合い交流を深める。
- ②より良い生涯学習活動や地域文化の向上について考える場とする。
- ③公開講座にすることで、地域住民が自主グループの活動を知る機会とし、下川淵地区の地域づくり推進の一助とする。

(2) 概要

①対象

下川淵公民館自主グループ会員及び地区住民
ただし、第2回目の野外研修については会員のみ。

②周知方法

自主グループ代表者へ直接通知（第1, 2, 3, 4回）
館報へ記事掲載・チラシの館内掲示（第1, 3, 4回）

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容等	講師	人数
1	7/10 (火) 13:30~15:00	オリンピックを たのしもう!	市スポーツ課 課長 桑原和彦	60
2	10/ 8 (木) 7:00~19:00	野外研修 (豊洲方面)	なし	106
3	11/ 9 (土) 13:30~14:30	スリランカ総領事レスリー パーノン氏による“トー クショー&ティーパー ティー”	在群馬スリランカ民主社会 主義共和国名誉総領事 レスリーパーノン氏	141
4	1/25(土) 13:30~15:30	ニューイヤーコンサート	本田英輝となかまたち (オーボエ・クラリネット ピアノによるコンサート)	112

(4) 評価と反省

第1回研修では、次年度開催のオリンピック機運醸成のため、スポーツ課長に講演を依頼した。オリンピックの概要説明から、市が行っているホストタウン事業や南スーダンに対する支援についてまで詳しくお話いただき、参加者の理解が深まったように感じた。特に市の事業についてスポーツ課長から直接話を聞いたり質問したりすることで、オリンピックを「他人ごと」から「自分の住んでいる街のこと」として身近に感じられるようになったようで、よりオリンピックを楽しむ心が生まれたのではないかと思う。

第2回は豊洲方面での日帰り研修を行った。これは企画から運営ま

ですべて連協本部役員によるものであり、職員は受付の手伝いのみを行っている。地区公民館における講座（研修）の理想形だと考えるため、他の事業においても地域の方が主体的に企画運営してもらえるようにするためにはどうしたらよいか考えるヒントとしたい。

第3回は、地区文化祭の中で、本市がホストタウンになっているスリランカの名誉総領事をお招きし、対談形式で多くの方にスリランカを紹介することができた。スリランカの紅茶やお菓子の試食も交え、レスリー氏と地域の方々が交流する良いきっかけとなった。今後もレスリー氏を通じてスリランカと地域との交流が広がるよう支援をしてきたい。

第4回では、連協役員の知り合いであった本田英輝氏を中心としたオーボエ・クラリネット・ピアノのコンサートを企画した。前半後半で、クラシックメイン・ポップスメイン（歌声喫茶風）で演奏いただいた。また、本田氏の弟子の高校生5名（全国オーボエコンテスト優勝経験のある高崎の高校生や、アンサンブルで県大会金賞（後日西関東大会があるとのこと）した地元南高校の生徒等）にも演奏いただき、盛りだくさんな内容に大好評なコンサートだった。参加者にとって木管楽器を中心とした生演奏（特にオーボエ）は馴染みのないものようだったが、トークを交えながらの演奏は聞きやすく、また後半自分たちも歌うことで参加できる歌声喫茶というスタイルが功をなし、終演後は「素晴らしかった」という声が多くあがった。アンケート結果でも「大満足」とのコメントがあった。一方的に受容するだけでなく、能動的に楽しめるやり方は、その内容を自分ごととして捉えやすくなるため、積極的に取り入れていくべきと感じた。



第1回研修会の様子



文化祭連協企画の様子



第4回研修会の様子

5 学びあい・人権・地域ふれあい

地域ふれあい講座「下川淵人形劇フェスティバル

(下川ぶちにんぎょう寄席 2019)」担当:石井

(1) ねらい

- ①地域の大人から子どもまで人形劇を通して出会いの場を作る。
- ②大勢の人と同じ空間を共有して生の舞台の臨場感を体験することにより、子どもたちの豊かな感性、表現力及び創造力を育む。
- ③参加者の主体性を尊重したイベントで公民館活動の活性化を図り、公民館活動に対する関心や参加意欲を高める。
- ④人形劇を地域文化として根付かせ、地域住民の交流やつながりを深め、住民主体の地域づくりにつなげる。

(2) 概要

- ①対象 下川淵地区住民
- ②周知方法 館報掲載、ホームページ掲載、館内掲示、フェイスブック掲載、回覧、地区内幼稚園・保育所・小学校各クラスへのチラシ配布

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	4/14(日) 10:30~13:00	① 人形劇ステージ ② 模擬店	見学・ 体験	下川ぶちにんぎょう寄席 実行委員会	144

(4) 評価と反省

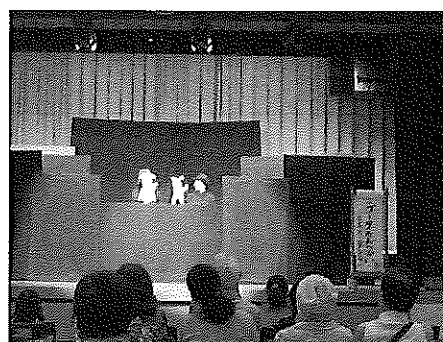
企画運営ともに参加者の主体性を尊重し、昨年度に引き続き開催されたイベントであり、天候にも恵まれ、多くの出演者、来場者で盛況に開催することができた。また、グループ相互の交流も深めることができた。

人形劇グループによるステージでは、大勢の人が同じ空間を共有し、その場になければ味わうことのできない生の臨場感を体験することができ、豊かな感性や想像力を育むことに寄与することができた。

反省点としては、時間中出入り自由の寄席形式で実施したが、小さい子どもさん等が気兼ねなく出入りできた反面、出演者にとって多少のやりにくさがあったように感じた。今後、よりよい運営のために検討を重ねたい。



楽しむ来場者



人形劇の様子

暮らしの学びあい講座「朝マラソン講座」担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①公民館に比較的足を運ぶ機会の少ない青年・壮年期の男女を中心に、親子も対象とし、講座を通して、地域の交流及び仲間づくりの機会とする。
- ②講義での健康・ランニングに関する知識の習得とともに、複数回の講座を行い、受講者自らが目標を立てて練習に取り組めるよう促し、継続的な運動習慣の形成を支援する。

(2) 概要

下川淵地区住民を対象 館報および地区内回覧チラシ、フェイスブックで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	7/7(日) 7:00~8:30	走り方のポイントレッスンと試走	講義・実習	群馬TFランニングクラブ	25
2	7/27(土) 7:00~8:30	ランニングにまつわる健康情報の講義、試走	講義・実習	群馬TFランニングクラブ	17
3	8/10(土) 7:00~8:30	試走とビデオカメラによる走行姿勢の確認	講義・実習	群馬TFランニングクラブ	11

(4) 評価と反省

講師の所属するランニングクラブのメンバーがボランティアで協力してくれ、参加者一人一人とコミュニケーションをとりながら講座を進めることができた。ランニングの楽しさを感じてもらい、運動習慣の形成の一助となったことに加え、「仲間づくり」の面からも一定の成果があったと感じた。

夏の暑い時期の実施であったため、参加者の体調には十分留意しての実施となった。アンケートには「もっと走りたかった」という意見もあり、次回は、レベル分けについても検討しながら進めていきたい。



チューブを使った練習



メカニズムや健康情報の講義

暮らしの学びあい講座「普通救命講習会」担当:名雪

(1) ねらい

- ①傷病者の発生や災害などの不測の事態に備える。
- ②適切な応急手当の知識および技術を学ぶ。

(2) 概要

下川淵地区住民(中学生以上)を対象 館報および地区内回覧チラシで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	6/23(日) 13:30~16:30	応急手当の基礎知識に関する実技指導体験を伴う学習。 講習終了後、参加者に「普通救命講習修了証」を交付する。 ※平成25年度から継続して実施しているもの	講義・ 実習	前橋市消防局 南消防署 消防士 石川大地 他、専門員等5名	17

(4) 評価と反省

当日は、まず初めにプロジェクターを使い、救命処置についてわかりやすい説明をしていただいた。ビデオで映像を見ながら、救命処置のながれだけでなく具体的な事例などについても紹介していただき、とても理解しやすかったと思う。後半は班に分かれて、心配蘇生法やAED使用の手順など、救命措置の実技体験を繰り返し行った。家族で参加した親子が、真剣に集中して取り組んでいる姿が印象的であった。

班別の実技実施中は参加者から多くの質問があり、みなさんの関心の高さが伺えた。

いざというときの行動は、継続的な反復学習を通じて身につくものだと思うので、今後も引き続き実施していきたい。



消防士からのわかりやすい説明



家族みんなで貴重な救命体験

地域ふれあい講座「地域再発見 ～コストコ見学会～」 担当:名雪

(1) ねらい

- ①地域にある施設をナマで見る機会とする。
- ②地域を知ることにより地元へ誇りと愛着を持つ。

(2) 概要

下川淵地区住民を対象 館報および地区内回覧チラシで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	7/2 (火) 10:00~11:30	普段、個人的には見学することができない地域の施設をナマで見ることにより、あらためて地域を知り地元への誇りと愛着を持つ。	講義・ 見学	コストコホールセール ジャパン前橋倉庫店 マーケティング部 横田 剛 他、2名	26

(4) 評価と反省

去年に引き続き、地域にある特徴的な施設を知る機会として「地域再発見」と称して企画したものである。今回は群馬県内で唯一の「コストコ」に協力をしていただき、実施に至った。

平日昼間の開催にも関わらず、20～30代の参加者があり、「コストコ」というブランドイメージが公民館事業にあまり参加しない若い世代の興味関心を刺激できたことはよかったと思う。

現地では、担当者の丁寧な説明で会社の沿革や特徴を学び、その特色を理解していただけたと思う。また、普段は入ることの出来ないバックヤードや商品陳列の様子を、解説つきで見せていただき、参加していただいた方々には満足していただけたと思う。

商業施設の見学ということで企業の営利宣伝にならないよう注意していたが、事前に担当者とは数回打ち合わせをしていたので、特に問題はなかった。



広い店内の各所で説明を受けました



商品のこだわりや特徴がわかりました

地域ふれあい講座「知的書評合戦 ～下川淵ビブリオバトル～」担当:名雪

(1) ねらい

- ①本を通して地域のコミュニケーションを高める。
- ②読書の楽しみを共有し世代を超えた交流の機会とする。

(2) 概要

下川淵地区住民を対象（地区外でも可）

館報および地区内回覧チラシの他、上毛新聞やFMぐんまなど募集PR

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/7（日） 10:00～11:00	読書の楽しみを共有する手段として関心を集めているビブリオバトルを通し、地域のコミュニケーションを高め、世代を超えた交流の機会とするとともに自主的・自発的な読書活動の推進を図る。	体験	前橋市立図書館 下川淵分館 松井	26

(4) 評価と反省

併設する図書館分館との協力や、普段公民館を利用する機会の少ない高校生の集客を狙って企画した事業であったが、地域内外でのビブリオバトルの知名度が低く、参加者が想定より少なかった。周知については、地区内毎戸配布の他、学校や図書館、紀伊國屋書店などに加え、上毛新聞やFMぐんまなどのメディアにも情報提供したが、多くの集客にはつながらなかった。

当日は、人数は少なかったものの、参加者には本を通じたコミュニケーション遊びを体感していただき、概ね満足していただけたと思う。「読書の文化水準を引き上げ、引き続き実施してもらいたい」というような意見もいただいた。

今後も地域内外でのビブリオバトルの知名度を上げて、読書習慣の普及啓発を図るためには継続することが重要だと考えるので、年内にもう一度実施してみたいと思う。



中学生の発表もありました



いろいろな本が紹介されました

暮らしの学びあい講座「火災予防講習会」担当:名雪

(1) ねらい

- ①火災予防対策を学び、防災意識を高める。
- ②火災の初期消火を体験し、現場での対応力をつける。

(2) 概要

下川淵地区住民(中学生以上)を対象 館報および地区内回覧チラシで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	9/7(土) 13:20~14:30	住宅の火災予防対策や火災がおきた際の初期対応などを学ぶ。また、消火訓練や起震車を実際に体験し、対応力をつける。	講義・ 実習	南消防署地域安全係 早川、情野 防災危機管理課 戸丸、高橋	17

(4) 評価と反省

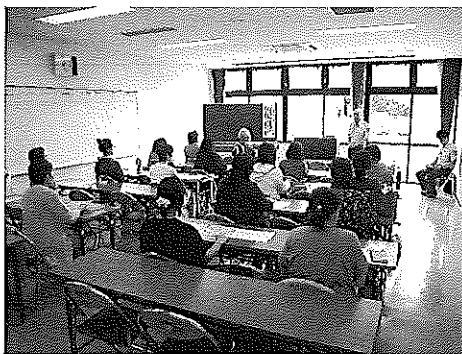
当日はまず初めに、地震などに対する防災や火災予防などについて、消防署員からわかりやすい説明をしていただいた。

その後、2つのグループに分かれて、水消火器を使った消火の実技体験と起震車による大型地震の体験を行った。

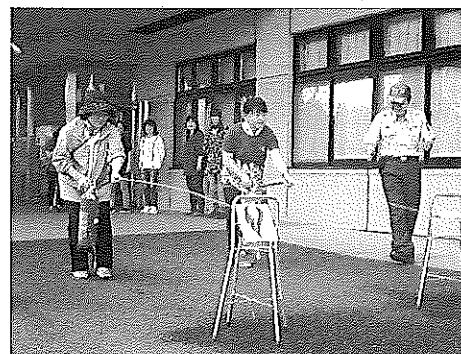
初めて消火器を操作する方もいたが、消防署員の説明を受けて、とまどいながらも目標物へ向けて噴水できていた。また起震車体験では、身体を支えるだけでも大変な大きな揺れに、みなさん驚いていた。

座学だけでなく実技体験を加えたので、参加者同士の交流もあり、和やかな雰囲気の中でも、集中して真剣に取り組んでいる姿が印象的であった。

危機管理に対する備えや初期行動は、継続的な反復学習を通じて身につくものだと思うので、継続的にこのような講習会を実施していきたい。



南消防署職員による講義の様子



水消火器を使った消火体験の様子

学び合い・人権・地域ふれあい講座「下川淵いきいき生活講座」担当:後藤

(1) ねらい

- ①健康寿命を延ばすための知識を深め、また楽しく生きがいのある生活を送るためのきっかけづくりとする。
- ②人権意識の向上を図るとともに、地域社会での仲間づくりの場、世代間交流の場を設ける。
- ③積極的に地域活動に参画できる手がかりとする。

(2) 概要

地区在住の概ね60歳以上の方、世代間交流を目的とする講座のため一部対象を一般成人、子どもも対象とする。

(3) 内容

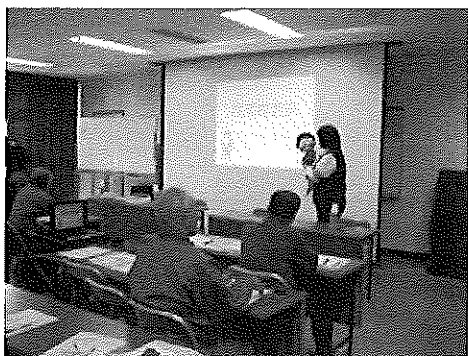
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	11/15 (金) 10:00~ 11:50	「気をつけよう自動車の運転と詐欺被害に」	講義 実習	・群馬県警察本部 交通企画課 ・前橋東警察署 ・群馬県防犯設備協会	21
2	11/26 (火) 10:00~ 11:30	「寄席とマジック 笑いから健康になりましょう」	講義	それいけ!まえばし出 前講座2019 市民講師	28
3	12/3 (火) 9:30~ 11:00	「しめ縄作り教室 事前学習」 (しめ縄の由来、しめ縄作りの実習)	講義 学習	地域協力者	14
4	12/14 (土) 9:30~ 11:10	「世代間交流 しめ縄作り教室」 (地域の子どものとその保護者に対する講習会)	講義 実習	・地域協力者 ・下川淵地区老人クラブ 連合会役員	19
5	1/14 (火) 10:00~ 11:30	「酒づくりの話」	講義	出前なんでも講座(群馬県)群馬産業技術センター バイオ・微生物係	14
6	1/28 (火) 10:00~ 11:30	「《絵巻・絵本》で読むお伽草子」	講義	群馬工業高等専門学校 大島 由紀夫	14
7	2/7 (金) 10:00~ 12:00	「人権と歴史のお話「ふるさとの祖先の足跡を訪ねて」ーやさしさと思いやりの心が人権の基本ー」	講義	民俗研究家 酒井 正保	22

(4) 評価と反省

地区老人クラブ連合会と連携・協力し運営を行った。開催時期については、老人クラブ連合会との協議で、秋季からの開催となった。

講座内容については、報道で話題になっているもの、身近で興味がわくものをテーマとした。全体をとおして、当初見込んだ参加者の人数が集まり、開催後のアンケート結果も概ね好評だった。

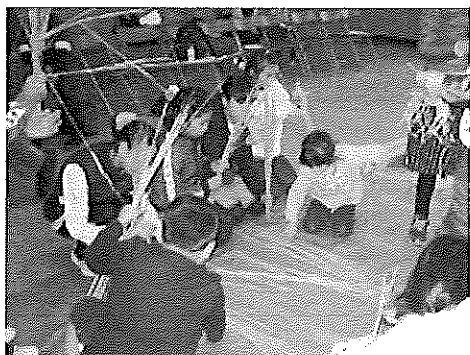
そして、毎年実施している「しめ縄づくり教室」では、本地区の老人クラブ連合会の役員が、地域の子どもたちとその保護者へ、昔からの伝統行事であるしめ縄飾りの作り方を教え、世代間交流を図ることができた。



第1回：気をつけよう自動車の運転
と詐欺被害に



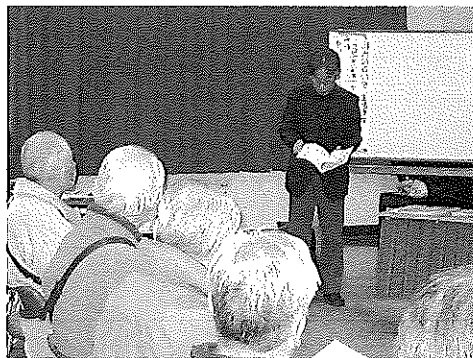
第2回：寄席とマジック 笑いから
健康になりましょう



第3・4回：しめ縄づくり



第5回：酒づくりの話



第6回：「《絵巻・絵本》で読むお伽
草子」



第7回：人権と歴史のお話 「ふるさ
との祖先の足跡を訪ねて」ーやさし
さと思いやりの心が人権の基本ー

地域ふれあい講座「知的書評合戦～第2回下川淵ビブリオバトル～」

担当:名雪

(1) ねらい

- ①本を通して地域のコミュニケーションを高める。
- ②読書の楽しみを共有し世代を超えた交流の機会とする。

(2) 概要

下川淵地区住民を対象（地区外でも可）

館報および地区内回覧チラシの他、上毛新聞やFMぐんまなど募集PR

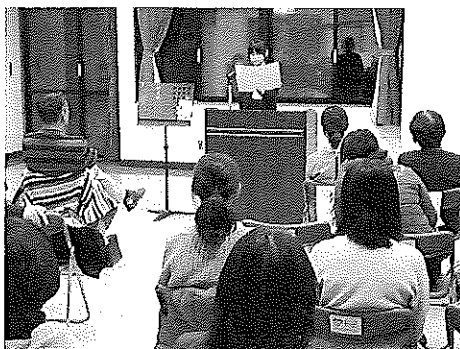
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/7(土) 18:30~20:00	読書の楽しみを共有する手段として関心を集めているビブリオバトルを通し、地域のコミュニケーションを高め、世代を超えた交流の機会とするとともに自主的・自発的な読書活動の推進を図る。 今年度2回目の開催。	体験	特になし	36

(4) 評価と反省

7月に初めて実施した事業の2回目。今回は時間を土曜日の夜にして、大人の参加に配慮したのだが、まだまだビブリオバトルの知名度が低いせいも、地区内の参加者が少なかった。周知については、前回同様に地区内毎戸配布の他、学校や図書館などに加え上毛新聞やFMぐんま等のメディアにも情報提供した。また高校生ビブリオバトル県大会などでもPRを行った。

当日は、高崎市の方も数多く参加していただき、本を通じたコミュニケーション遊びを体感する中で、概ね満足していただけたと思う。終了後のティーブレイクでは、終始和やかな雰囲気の中でいろいろな話ができ、関係者との情報交換もできた。地域での知名度を上げて読書習慣の普及啓発を図るため、継続することが重要だと考えるので、参加者や本のジャンルを絞るなど方法を工夫して、また来年も実施したいと思う。



今回は小学生の発表がありました



地区外の方も多く参加しています

暮らしの学びあい講座「スマホ入門講座」担当:名雪

(1) ねらい

- ①スマートフォンの特徴や使い方を学ぶ。
- ②情報収集や連絡手段としての活用法を体験し、地域コミュニケーションに役立てる。

(2) 概要

下川淵地区住民を対象 館報および地区内回覧チラシで募集

(3) 内容

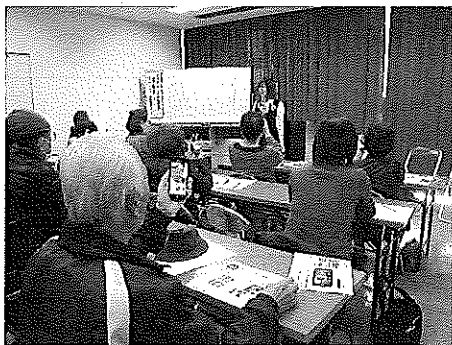
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	1/9 (木) 10:00~12:00	スマートフォンに実際に触っていただきながら、その特徴や使い方などを説明・解説してもらう。 ※スマートフォンについては、参加者に各1台ずつ用意する。	講義	ドコモショップ 新前橋店 主査 鰐淵くるみ 他、2名	16

(4) 評価と反省

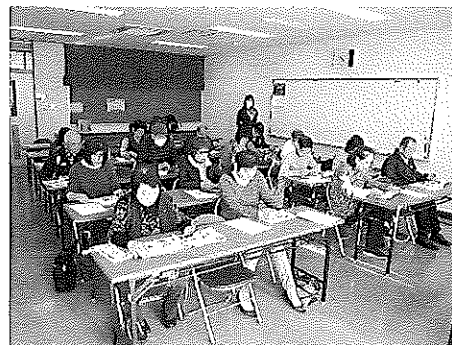
講座の募集を開始してから、わずか50分で定員になったもので、参加者の関心の高さがうかがえた。講義は、実際にスマホ(シニア向けスマートフォン)を使った説明でとてもわかりやすかった。参加者の半数ほどがスマホを初めて操作する方だったが、講座の後半には使い方にも慣れてきたようで、楽しそうに操作している姿が印象的であった。また、既にスマホをお持ちの方でも、その使い方に慣れていないため、気軽にいろいろなことを聞ける公民館講座に申し込みをしたという意見もあった。地域の方々に寄り添う内容の企画になったと思う。

今回はドコモショップの協力を得て実施したのだが、普段から接客で説明をしているだけあって初心者にも操作などがわかりやすい説明だった。民間企業ということで、特定商品の優位性を紹介する営利行為を危惧したが、その点については講師も理解していただき心配はなかった。

定員を超えた後も申し込みの問い合わせがあり、受講できなかった方が数名いたので、機会があれば、また実施してみたい。



初心者向けのわかりやすい説明



実際にスマホにふれて学びました

暮らしの学びあい講座「冬マラソン講座」担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①公民館に比較的足を運ぶ機会の少ない青年・壮年期の男女を中心に、親子も対象とし、講座を通して、地域の交流及び仲間づくりの機会とする。
- ②夏期に行った走り方の学習を中心とした講座に続き、冬期は実際にコースを走り、継続的な運動習慣の定着を支援する。

(2) 概要

下川淵地区住民を対象(地区外でも可) 館報および地区内回覧チラシ、ホームページ、フェイスブックで募集

(3) 内容

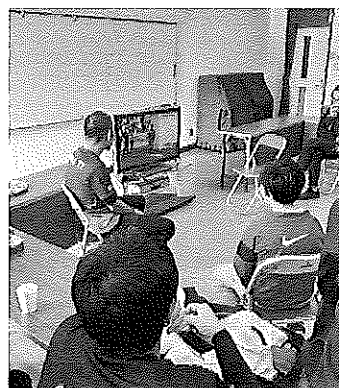
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	1/18(土) 9:00~11:00	走り方のポイントレッスンと試走	講義・実習	群馬TFランニングクラブ	18
2	2/15(土) 9:00~11:00	10キロ走とビデオ撮影によるフォームチェック	講義・実習	群馬TFランニングクラブ	20
3	3/7(土) 9:00~11:00	15キロ走とまとめ	講義・実習	群馬TFランニングクラブ	中止

(4) 評価と反省

夏期にやった講座の2回目。前回講座において、再度の実施を望む声を受けて実施した。3分の1程度は前回参加者であり、徐々にではあるが仲間づくりの成果が表れ始めているため、次年度についても継続して実施していきたい。なお第3回は、コロナウイルス発生に伴う警戒体制のため中止となった。



10キロ走



ビデオカメラを使ったフォームチェック

暮らしの学びあい講座「健康マージャン教室」担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①参加者間の交流により、地域住民同士がつながりを持つ。
- ②ゲームとコミュニケーションを通じて脳の活性化を図り、健康寿命を延ばす一助とする。
- ③公民館自主学习グループの結成に向けた支援を行い、地域の生涯学習活動の活発化を図る。

(2) 概要

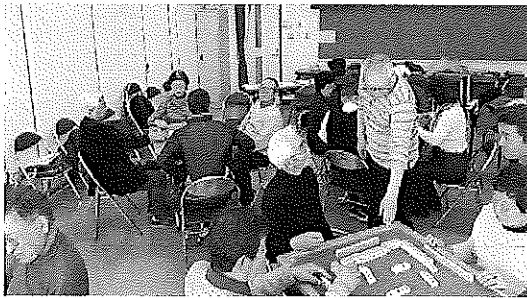
下川淵地区住民を対象 地区内回覧チラシで募集

(3) 内容

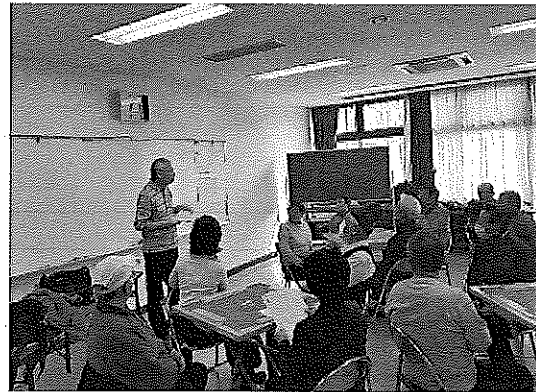
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師(敬称略)	人数
1	1/24(金) 13:30~16:00	ルール説明とゲーム実習	講義・実習	清水 俊和(全国公認麻雀アドバイザー)	20
2	1/29(水) 9:00~11:30	ルール説明とゲーム実習	講義・実習	清水 俊和(全国公認麻雀アドバイザー)	21
3	2/5(水) 9:00~11:30	注意すべき点とゲーム実習	講義・実習	清水 俊和(全国公認麻雀アドバイザー)	15

(4) 評価と反省

講師から、健康マージャンの趣旨や注意点の説明を受けた後、未経験者もルールを教わりながらゲームを行った。3回の講座終了後、今回の参加者を中心として自主グループ化に向けて取り組んでいくこととなった。



講師からアドバイスを受けながらゲーム



講師からルールや点数計算の説明

暮らしの学びあい講座「花と緑の講座～春の寄せ植え～」担当:名雪

(1) ねらい

- ①地域の方々の交流を通じて環境について考え、各町の花づくりに役立てる。
- ②地域づくり推進協議会等と協力して、住民が自ら地域づくりに参画できる一助とする。

(2) 概要

下川淵地区住民を対象 館報および地区内回覧チラシで募集

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	3/9 (月) 10:00～12:00	・春の花の寄せ植え ・花と緑を通じて、地域の人同士のつながりを深める ※下川淵地区地域づくり推進協議会および花結びの会と共催で行うもの	講義・ 実習	花結びの会 持田みね子	中止

(4) 評価と反省

今回も定員を超える参加申込みをうけた人気の講座であったが、前橋市の新型コロナウイルス発生に伴う警戒体制のためやむを得ず中止となった。

あらためて次年度に計画実施したいと思う。

地域ふれあい講座「明るい終活講座『実例から学ぶ もしもの時のお金の話』」

担当:戸嶋

(1) ねらい

- ①土地や建物、金融資産の相続や、保険などに関して基本的な事項を学習し、「もしもの時」に備える準備をすることで、参加者の不安解消と充実したシニアライフを送る支援をする。
- ②普段、サークル活動などに参加していない方の参加を促し、公民館を核とした仲間づくり、居場所づくりの一助とする。

(2) 概要

下川淵地区住民を対象

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師 (敬称略)	人数
1	3/10 (火) 13:30～15:00	相続の基本的なしくみやもしもの時に備えておくべきことなどについて、実例を交えながら学習をする。	講義	J A 南部支所職員	中止

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス発生に伴う警戒体制のため中止となった。

6 情報提供事業 担当:後藤・塚越

(1) 「館報下川淵」の発行

- ①下川淵地区全世帯及び関係機関等に配布し、住民に必要な各種情報を提供している。
- ②A3判両面刷りで毎戸配布(3,464部/月)。
- ③公民館事業の紹介、前橋市からの情報、各種団体事業の紹介などを掲載し、毎月15日発行、特別号(文化祭)発行している。

(2) ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実

最新の情報を提供するため、ホームページの更新(必要に応じて随時更新)、フェイスブックによる情報提供を行っている。

(3) 「下川淵アイアイ」の発行

- ①毎月1日発行(平成14年5月創刊)、
特別号発行(トライアングルフェスタ、市民運動会、文化祭)
- ②A3判両面刷りで毎戸配布(3,464部/月)
- ③発行:「下川淵アイアイ編集委員会」発行責任者:自治会連合会長
下川淵地区の「自治会連合会だより」「青健だより」「社協だより」を統合し、各種団体や下川淵小・七中の事業の紹介、地域の話題などを掲載。公民館が事務局となり、月1回編集会議を開催。編集委員は各種団体から選任され、記事作成を行う。